

Future Park Lab 2022 Spring

2022.3.13 sun -19 sat

 **Future Park Lab**
2022 Spring

 を開催しました

Future Park Lab ??
(フューチャー パークラボ)

芹ヶ谷公園では、

パークミュージアム

という新たなコンセプトを掲げ、
まるで公園全体が
おおきなミュージアムのように、
多様な文化芸術の活動や
公園の豊かな自然を体験し
ながら、
みんなが学び楽しむことが
できる新しい体験型の公園を
目指しています。

そんな“パークミュージアム”の
姿をみんなで想像し、
実際に創造してみる市民参
加型の実証実験イベントが
「**Future Park Lab**」
です。

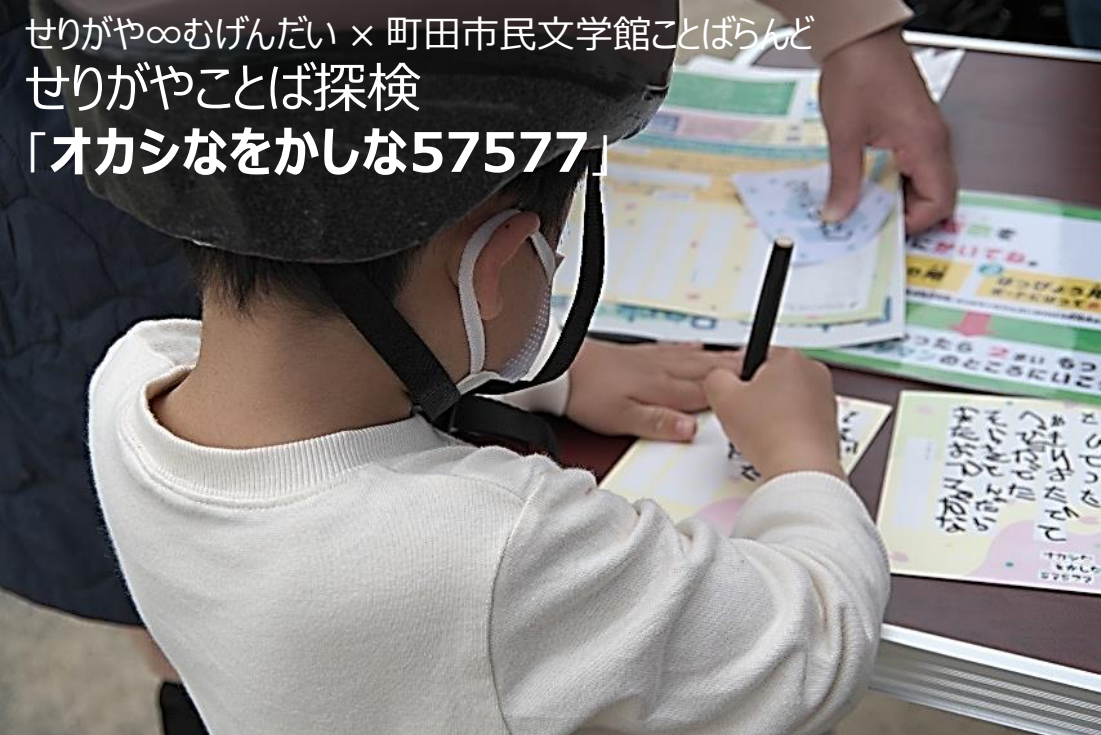
当日の様子を
レポートするよ！



Made in
Serigaya



せりがや∞むげんだい × 町田市民文学館ことばらんど せりがやことば探検 「オカシなをかしな57577」



芹ヶ谷公園内に散らばったことばを
組み合わせて、オリジナルの短歌
をつくる体験型文学ゲーム。

町田市民文学館ことばらんどの
「57577展 - 訪れてくれたあな
たの足跡と共に続いてゆく物語」
とのコラボ企画です！



「いとをかし」
と
「オカシ」
で
ジャッジ！



みんながつくった力作の短歌を判定する
“せりがやジャッジマン”。

地元の方や「新日本歌人協会」町田支部の
方が大役を務めました！



できた短歌は“せりがやジャッジマン”がオカシ判定！
ジャッジに応じてお菓子やオリジナルノートがもらえます。



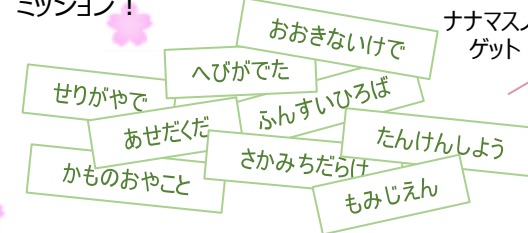
「いとをかし」判定がでると
もらえるオリジナルノートは、
中がナナマスになっています。

今日のことば探検の1首を
きっかけに、
自分のオリジナル短歌で
どんどんノートを埋めてい
て欲しいです。

最初にひく「せりがやカプセル」
には芹ヶ谷や公園に関連したことば
が入っているよ。

このことばを必ず入れて短歌をつくるのが
ミッション！

ナナマスノート
ゲット！



小さな子も一生懸命に自分で短歌をカードに書いていました。

4月に1年生になる女の子の保護者の方は、
「すぐ飽きるかなと思ったのに、ずっと夢中になって短歌を作っていた。
その姿と、しっかりと文章を作れることに驚いた」とおっしゃっていました。



親子で、きょうだいで、
大人から子どもまで、
たくさんの方が参加しました！



できた短歌をカードに書いて発表します！



みんなの **せりがや短歌** を 
 当日の様子とあわせてちょっとだけご紹介。
 (なんと全部で**173**首も集まりました！)



はれたひに
 ともだちいっぱい
 はなみして
 ひっこししても
 みんなともだち
 こうえんで
 あそぶのすきさ
 すべりだい
 くちぶえふいて
 うたっておどる



7文字の森のトンネルになったデッキスロープ。
 谷戸の地形を感じながら芹ヶ谷の自然の中を通り抜ける
 のは気持ちが良いです。下ってくると賑やかな噴水広場の
 様子が眼下にひろがるのもワクワクしますよ。



レッツゴー
 みつけたその
 ポケふたは
 わすれられない
 ぼくのひみつだ

この日だけ特別に
 「5文字の階段」と「7文字の森のトンネル」が登場。
 それぞれの場所には、5文字のこばと、7文字の
 こばが飾られています。
 「せりがやカプセル」からできてたこばが入っていれば、
 自分で考えたこばを組み合わせてもOK！
 みんなの**自由な発想と感性**があふれ出します。



となえたら
 わきみずわくよ
 まぼろしの
 ひみつのこば
 クリームソーダ

ぼくときみ
 おおきないけで
 おどります
 だれもしらない
 おさるのポーズ

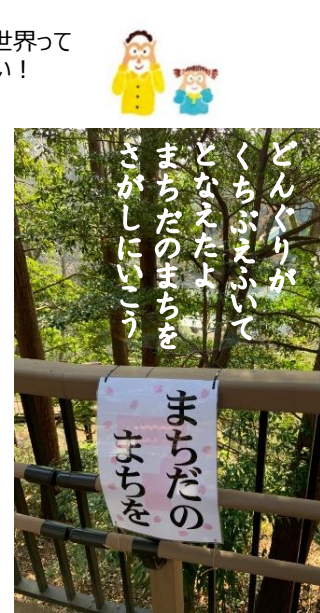
ぜえぜえと
 じてんしゃこいで
 ころんだら
 ちようどおはなが
 わらっていたよ



ことばの世界って
 おもしろい！

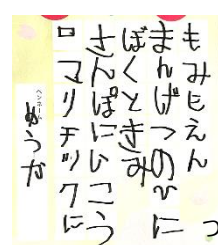
どんな短歌が
 できるかな？

気になるこばを
 Xモしていきます。



どんぐりが
 くちぶえふいて
 となえたよ
 まちだのまちを
 さがしにいこう

まちだの
 まちを



もみじえん
 まんげつのひに
 ぼくときみ
 さんぽにいこう
 ロマンチックに

つたない文字で、
 こんな大人顔負けの歌も！



おおきいな
 せりがやこうえん
 すべりだい
 のほってやせる
 そんなシステム

地産地SHOW! せりがや de バルーンアート



**町田ゆかりのバルーンアーティスト
SHINOさんによるパフォーマンス。**
ポンプで膨らませた風船をひょいっと捻れば、
あっという間にかわいいバルーンアートに大
変身！
めったに見られない神業に、みんな夢中で
見入っていました。



「なにができるかな？」
「お皿かな？」「帽子じゃない？」



パフォーマンス中にでき
た作品は、じゃんけん
で優勝したお子さんに
プレゼント。
ちなみにこの回にでき
あがったのは、**お皿に
乗ったりんご・マスカ
ット・バナナ**でした。



大きなひまわりのバルーンアートは、
フォトスポットとしても大人気！
SHINOさんも、見てくれたお子さんと記念に
パシャリ。



じゃんけんに負けてしまった
みんなにも、珍しい柄や色
の風船が配られました！

別の回では
ペンギンが完成！



金色が目にとまるカラフルなオブジェも設置。
春らしくポップな写真がたくさん撮れました。

世界でひとつだけ！ オリジナル反射ストラップ

をつくろう



市民生活安全課・町田警察署

参加者の声

- 車でつくれるなんてびっくりしました！！
- うまく形がつくれた時とてうれしかった。
- 溶けたガラスを見たことがなかったからおもしろかった。



子どもたちも、講師のサポートを受けながら、最初から最後まで自分の手で作りあげます。右手と左手を同時に使うのがなかなか難しいようです。

以前息子さんがこの講座を体験し、とてもよかったので自分たちもやりたい！と応募してくださったお母さんと娘さんも。お家でそれぞれ手作りのコップを使うなんてステキですね。

シールを貼って、自分だけのキラキラの反射ストラップを作ります！

みんなで交通事故を防止しよう！

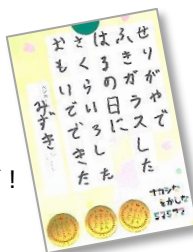


貴重な白バイ乗車体験も。

いつもみんなのまちを守っている警察のお兄さんみたく、かっこよく乗れたかな？？近くでみると大きいね！



ことは探検の短歌にも、吹きガラスの歌が！



町田市立博物館
吹きガラスに挑戦！
in 芹ヶ谷公園

移動式の吹きガラスの炉で、ひとりひとつ、じぶんだけのコップを作ります。

Future Park Labでも人気の定番企画となってきた吹きガラス体験。

通常は貴重なガラスの炉がある工房まで足を運ばないと見られない吹きガラスですが、解説を聞きながら、目の前で制作する様子を見学できます。毎回公園を訪れた多くの方が足をとめ、作品ができあがっていく様子を見守ります。



前に立つと熱い！

博物館のツイッター (@machida_museum) やパークミュージアムのインスタグラム (@serigaya_park_museum) では体験の様子を動画でも紹介しています。

もっとゆっくりのんびり いつもよりちょっと 素敵で便利な公園



モルックやオグスティック等のちよつと珍しいゲームや、レジャーシートなど、公園をもっと楽しくするアイテムを貸出！



ちよつと試しにやってみると夢中に！



いつもの公園の広場に、自由に使える
テントやテーブルが登場。
ゲームやレジャーシートの貸出も。

Future Park Labでは、パークミュージアムのコンセプトに込めた公園の将来像をみなさんに体感して頂いたり、芹ヶ谷公園の魅力を広めていくために、色々な企画を実施していますが、ただイベントで人寄せをする公園を目指しているわけではありません。

何か特別なイベントがなくても、公園は、日常的に皆さんが訪れ、憩い、思い思いに時間を過ごす大切な場所。

そんな時間を少し豊かに、便利に、過ごし方の可能性を広げる実験を行いました。

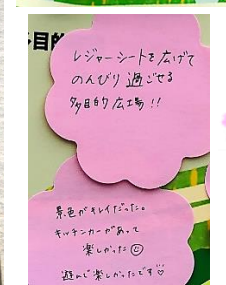
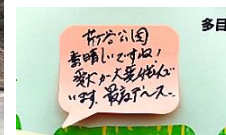


みんなの芹ヶ谷ダイアリー

ウグイスみたよ！

今日の芹ヶ谷公園での思い出や過ごし方を描いてもらい、みんなでシェアします。お勧めスポットやプチ情報も！

こは探検に参加した子たちも、さっそく描いてくれました。



芹ヶ谷公園「パークミュージアム」では、町田の多様な文化芸術活動を始めて、子どもたちが楽しみながら、体験を通じて色々なことを学び親しむ機会を提供しています。

芹ヶ谷公園でわたしもこんな企画や取り組みをしてみたい！というアイデアをお持ちの方、ぜひ、市民参加型プラットフォーム「Made in Serigaya（メインドイン芹ヶ谷）」で実現してみませんか？お気軽にご連絡ください。

✉ made.in.serigaya@city.machida.tokyo.jp



Made in Serigaya
文化振興課
(042-724-2184)
公園緑地課
(042-724-4397)